

～観音橋リニューアル記念、橋×橋のコラボ企画～

## 橋梁枕木を活用した“鍋敷き”を販売！ 4月6日は養老溪谷で焼き印体験

小湊鐵道株式会社（本社：千葉県市原市、代表：石川晋平）では、使用済みの橋梁枕木を活用して作られた“鍋敷き”を販売します。価格は1枚1,000円で4月6日（土）「養老溪谷の日」に養老溪谷駅前では焼き印体験と共に販売を行います。なお売り上げの一部は観音橋の修復費用にあてられます。

小湊鐵道では五井駅～上総中野駅 39.1kmの間、大小26の橋梁を有しています。今回は橋梁枕木として使用されていた木材を再利用し、小湊鐵道社内で活躍する工務課職員が100枚の鍋敷きに加工しました（約19cm×19cm大）。観音橋（養老溪谷）は温泉街のシンボリック的存在ですが、長年の腐食や塗装の剥がれなどで傷みが深刻化している状態です。そこで市原市観光協会が主体となり2019年3月25日～4月5日（予定）の期間で補修&塗装工事を実施することが決定しています。枕木鍋敷きプロジェクトはこの観音橋の塗装にちなみ、新しく創り出すのではなく“もとあるものを大切に、形を変えながらも末永く使ってゆく”という、小湊鐵道が重きを置いている「遺産の資産化・サステナビリティ※」といった考え方を形にする企画としてスタートしました。

※サステナビリティ＝持続可能性



なべしきイメージ



橋梁の上をはしる小湊鐵道

4/6(土)  
概要は  
裏面です

## 【企画概要】

### 1. 焼き印体験付なべしき販売会

2019年4月6日(土)

10:00~15:00(予定)

### 2. 場所

養老溪谷駅前

### 3. 販売数量

先着100名限定で実施。

※100名に達しなかった場合は焼き印処理済みのものを養老溪谷駅で販売予定

### 4. 価格

1枚1,000円(税込)

なべしき販売価格のうち一部が観音橋修復費用として市原市観光協会へ寄付されます



※観音橋（養老溪谷）イメージ

本件に関するお問い合わせは

・小湊鐵道株式会社

鐵道部 運輸課 トロッコ推進室（高澤） TEL：0436-21-6771

★平日9:00~17:30